



探究活動の発表会（1，2年）

1年生探究発表会（ポスター発表・グループ）



↑ 1年生のポスター発表の様子

初めての総探活動で悩むこともたくさんありましたが、先日行われた発表会では現地調査や文献調査での情報をもとに、1年間の成果を発表しました。この活動を通し、自分たちの生活している社会について触れることができ、貴重な経験となりました。

（1年5組 小松 華 古川南中学校出身）

インターネットで調べた事について自分たちで仮説を立て、実際はどうか市民病院に行きインタビューしました。その後、内容を整理、考察をしてまとめ、グラフなどデータも用いてポスターを作りました。

（1年6組 門間 風佳 古川東中学校出身）



2年生探究発表会（論文発表・個人）

「自身のテーマに向き合って」

今年度は、「アンコンシャス・バイアス」という誰もが無意識のうちに持つ偏見に基づいてジェンダーバイアスをテーマに設定しました。振り返ってみると、今回のテーマには私自身の経験や趣味で見ていたドラマが大きく影響していたように思います。何気なく見ていたドラマが、様々な



↑ 2年生の論文発表の様子

ステレオタイプを描いていたことをきっかけにジェンダー問題に興味を持ちました。そこで、夏休みにジェンダー問題に取り組むNPO法人の方にオンラインインタビューを行いました。また、2年生を対象にアンケート調査も実施しました。まとめて論文を作成するのは想像以上に大変でしたが、自分の考えを言語化することの大切さを改めて感じました。この文章が、ジェンダーについて考えるきっかけになれば嬉しく思います。探究活動にあたり、ご指導、ご協力くださった皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

（2年3組 谷田 万侑 栗原西中学校出身）

危険性をより身近に **スマホ利用マナー** キャッチフレーズ最優秀賞受賞

ネット上での誹謗中傷、詐欺などの事件、「ながらスマホ」による事故やトラブル。スマートフォンによって世界中と繋がることのできるようになった今、その危険性や使用マナーが話題になることも増えています。私は高校に進学するときにスマートフォンを買ってもらったのですが、スマートフォンを使うにあたって、母に何度も注意されました。

私達は、小さな端末を通して沢山の物事を知ることができます。しかし便利さの影には犯罪に巻き込まれる可能性があるという恐ろしさを忘れず、周りから常に見られていると自覚を持ってスマートフォンを使ってほしいという思いを込めてこの標語を作成しました。最優秀賞を受賞したと聞いたときは本当に驚きましたが、この標語を通して一人でも多くの方のスマートフォン利用マナーの改善に繋がることを願っています。

受賞作

世界中
あなたは見ている
見られてる

（2年3組 太田 愛 鳴子中学校出身）



挑戦せよ！～新たな羽織にとともに～

団長挨拶

応援団長の小笠原千乃だ。この度、応援団長の新しい羽織を製作していただいた。製作に関わっていただいた関係者各位に心からの感謝を申し上げる。さて、私は生徒諸君に取り組んでほしいことがある。それは、何事にも「挑戦」するということだ。どのようなことでも挑戦する心を持って取り組めば、困難な状況もきっと乗り越えることができる。



↑新羽織の裏地に描かれた「竜虎」

そして、挑戦から何かを学び取ることもできる。古高生となり、何か挑戦したことはあるだろうか。何となく、毎日過ごしていないだろうか。小さなことでも挑戦するということを意識して過ごしてほしいと思う。現時点で、令和5年度の定期戦は従来の形で行うと話が進んでいる。大変喜ばしいことだ。生徒会が中心となり、築館高校と試行錯誤しながら話し合いを重ねている。誰も経験したことのない定期戦を再現することは難しい。しかし、私たちなりの定期戦を創り上げ、古川高校の勝利を掴み取りたいと思う。

(2年4組 小笠原 千乃 田尻中学校出身)



キャリア教育プログラム始動！ NPO法人JSBNとともに

生徒会執行部ではNPO法人JSBNと共に4月8日に開催予定のキャリアプログラムを企画しています。この企画は古川高校同窓会のご支援を頂いています。NPO法人JSBNは「世代」と「組織」を超えて、情熱人が出会い、学び、切磋琢磨するサードプレイスを創出している認定NPO法人です。先日、JSBN代表理事の真坂淳さんと青嶋美紀さんにお越しいだき、基調講演をしていただきました。多くの生徒が参加し、「価値観が変わった」、「新しい一步を踏み出そうと思った」などという声がたくさん集まりました。現在執行部では、講演を聞いて「プログラムを作りたい！」と応募してくれたメンバーと共にプログラムの企画をし、参加者を募集しています。第一線で活躍する社会人や夢に向かって努力する大学生などをゲストとして学校に招き、生徒と熱く対話をし、キャリア形成を支援するプログラムです。みなさんも自分を変える一步を踏み出してみませんか？



(2年2組 坂本 怜菜 佐沼中学校出身)

スキー部 東北大会・インターハイ・国体出場！

今回は東北大会、インターハイ、特別国民体育大会に出場しました。やはり、東北、全国の舞台になると体力面でも技術面でも優れた選手が多くいて、自分との力量の差を強く感じました。ですが、どの選手も最後まで諦めずに、自分のベストタイムを狙って一生懸命に走っている姿に、私のクロスカントリーに対する気持ちが更に高まりました。来シーズンは更に良い成績を出せるように、これからも頑張っていきます。

(2年3組 遊佐 眞素誠 鳴子中学校出身)

